

部門	番号	行事名	期日	会場	入場料(円)	主催者	内容等
演劇	1	第36回 会津鶴ヶ城 薪能	9月22日	会津能楽堂	出演者数 30名 来場者数 108名	会津能楽会	仕舞4番から始まり能1番を行った。演目は仕舞「加茂」「岩船」「斑女舞アト」「小鍛治クセ」能「葛城」。終演後の「良かった」の声を励みとした。
	2	会津能楽会秋の会	10月26日	会津能楽堂	出演者数 33名 来場者数 102名	会津能楽会	演目は舞囃子「紅葉狩急ノ舞」「須磨源氏」、連調小鼓「天鼓」、仕舞「花筐」「小歌」「東北」「斑目」、素謡「嵐山」他4番を行った。
	3	いわき市民文化祭演劇の部発表会	11月9日～ 11月10日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 50名 来場者数 500名	いわき市民文化祭 演劇の部実行委員会	観客のアンケートでは「いじめやLGBTなど、現代社会の問題に触れ考えさせられる内容だった」などの感想があり好評を得た。
美術	1	第23回福島県勤労者写真展	5月22日～ 5月25日	とうほう・みんなの文化センター	出品者数 215名 来場者数 603名	福島県労働福祉協議会	県勤労者美術展「写真の部」を引き継いで23回となる展示会は、福島県、県写真連盟、マスコミ各社等19団体の後援を得て意義を高め開催。
	2	第31回西郷村総合美術展	6月28日～ 6月30日	西郷村文化センター	出品点数 106点 来場者数 680名	西郷村総合美術展 実行委員会	村内外の多くの方に来場していただき、芸術文化に関心を深めることができた。また、小学生の校外活動の一環として来展鑑賞。
	3	第50回 記念白河美術協会展	7月8日～ 7月14日	マイタウン白河	出品者数 15名 来場者数 378名	白河美術協会	日本画3名9点・洋画10名34点・彫塑工芸2名7点の計15名50点の出品。最新作の出品でレベルの高い展示会を開催できた。
	4	第21回日本画ふるさと展	7月31日～ 8月4日	コラッセふくしま	出品者数 40名 来場者数 200名	福島県日本画協会	日本画作品を展示し、多くの人に日本画の魅力を発信した。
	5	第48回 福島二紀展	8月21日～ 8月26日	福島市写真美術館	出品者数 12名 来場者数 252名	二紀会福島県支部	毎年秋に東京都国立新美術館で開催される洋画、彫刻の公募展、二紀展に出品する前段の美術展を関係者から大きな期待を受け開催。
	6	第20回福島県刻字協会展併催 高校生刻字作品展	8月16日～ 8月18日	コラッセふくしま	出品点数 248点 来場者数 380名	福島県刻字協会	刻字作家の作品68点、高校生の作品180点を展示発表。企画展は「和をテーマとする」とし、和を連想する撰文で会場を盛り上げた。
	7	福島ビエンナーレ2024「風月の芸術祭in白河」	8月24日～ 9月15日	マイタウン白河 白河市図書館 南湖公園内等	出演者数 47名 来場者数 1100名	風月の芸術祭 実行委員会	白河市の歴史・文化を基盤として「起/Rise」をキーワードに国際的なアーティストによる多種多様な現代アートの芸術祭を開催した。
	8	第19回 会津美里町総合美術展	8月28日～ 9月4日	会津美里町 じげんホール	出品点数 117点 来場者数 1100名	会津美里町総合美術展 実行委員会	町に縁のある方の日本画・洋画・塑像・工芸美術・書の5部門の作品展示。中高生の作品を招待し次世代の美術文化を考える機会となった。
	9	第45回 喜多方水墨画展	9月6日～ 9月9日	喜多方市厚生会館	出品点数 86点 来場者数 258名	喜多方水墨会	会員8名の水墨画・墨彩画を展示。また長谷川スミ子あゆみ展の展示と会員各自が絵付けした瓢箪も展示。抽選で小色紙を来客に贈呈。
	10	令和6年度 第20回相馬市総合美術展	9月27日～ 9月29日	スポーツアリーナそうま	出品点数 315点 来場者数 2405名	相馬市総合美術展 運営委員会	高校生以上の一般の部を対象とし、絵画・工芸・写真・書道等の作品。また中学生以下の幼児、児童、生徒作品も併せて展示開催した。
	11	第53回書淳展・ 天皇家御指南 桑原翠邦顕彰展	9月19日～ 9月22日	ギャラリーアブドウ (会津若松市)	出品者数 70名 来場者数 800名	書淳会	天皇家御指南、桑原翠邦の名作と日本を代表する正統書の逸品を中心に役員・会員の秀作を展示。
	12	第45回福島市芸術文化祭主催行事 第58回 福島市民美術展覧会	10月10日～ 10月14日	アクティブシニアセンター アオウゼ(福島市)	出品者数 535点 来場者数 6527名	福島市	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の公募及びいけばなの出瓶による展示会。10/27には呈茶席を実施。
	13	第69回白河市総合美術展覧会	10月16日 10月20日	マイタウン白河	出品者数 133名 来場者数 1000名	白河市総合美術展 覧会実行委員会	白河市民及びその近郊(西白河郡・東白川郡)の在住者から絵画・彫塑工芸・書・写真の作品を公募展示し、芸術文化の振興を図った。
	14	第52回福島県写真クラブ合同例会	10月6日	ユラックス熱海	出品点数 499点 来場者数 149名	福島県写真連盟	写真技術向上を目指しクラブ合同例会を開催。一人3点以内の作品499点を福島民報社写真報道部長が審査し最優秀クラブ賞等を表彰。
	15	第76回日本画彩心会展	10月17日～ 10月21日	アクティブシニアセンター アオウゼ(福島市)	出品者数 21名 来場者数 445名	日本画彩心会	最近画いたものや感動を与えることができる、従来制作した秀作を選択し発表。審査の結果、彩心会長賞、福島市長賞ほかそれぞれ受賞。
	16	第61回 創美展	10月25日～ 10月28日	ラコパふくしま	出品点数 71点 来場者数 616名	日本画創美会	会員制作の日本画と小原流生け花作品を展示。入場者から説明要望があれば丁寧に説明対応。最終日に各賞を表彰した。
	17	第63回中島村民文化祭	11月2日～ 11月4日	中島村生涯学習センター 輝ら里	出品点数 1580点 来場者数 1230名	中島村文化団体連 絡協議会	会員、一般、小中学生による、絵画・書道・陶芸・洋裁・工芸品・盆栽・山野草・菊花など丹精をこめた作品が会場一杯に展示された。
	18	第66回川俣町文化祭	11月2日～ 11月4日	川俣町中央公民館	出品者数 142名 来場者数 450名	川俣町	文連加盟団体が多くの分野の作品を展示。また個人展示や図書POPコンクール等のコーナーを設け、文化活動の魅力を発信した。

部門番号	行事名	期日	会場	入場料(円)	主催者	内容等
美術	19 令和6年度 広野町文化展	11月2日～ 11月3日	広野町中央体育館	出品者数 330名 来場者数 1000名	広野町	文化協会団体等や児童生徒、園児たちの出品作品を募集し展示。呈茶のおもてなしや、折り紙・花のアレンジメント体験コーナーも開設。
	20 第49回木彫展	11月2日～ 11月4日	いわき市文化センター	出品者数 20名 来場者数 250名	いわき木彫クラブ	昨年より6人減の出品者だが、彫像的に優れた作品や古民家・飛行機などの身近な作品の展示があり、来場者を楽しませることができた。
	21 第53回国見町文化祭総合展示会	11月2日～ 11月3日	国見町観月台文化センター	出品者数 597名 来場者数 654名	国見町文化団体連絡協議会	会員が一年かけて作品作成に取り組んでをり、絵画や写真の他パッチワークなどの様々な作品が並ぶ、見て楽しい展示会になった。
	22 第1回日本画緑翠会展	9月3日～ 9月6日	コラッセふくしま	出品者数 8名 来場者数 150名	日本画緑翠会	会員6名が制作した日本画24点(45号～50号)を展示。会場には常時当番がいるように配慮した。多くの方の来場に感謝。
文学	1 第45回福島市芸術文化祭主催行事 第51回 福島市民短歌大会	6月9日	福島市市民会館	出詠者数 80名	福島市	出詠歌は予め選者の採点を受け、得点の高い順に正賞10名、佳作賞10名の受賞者決定し表彰。短歌愛好者の質的向上と親睦交流を図った。
	2 第6回芭蕉白河の関俳句賞	7月1日～ 9月15日 (募集期間)	俳句教室 白河市役所 出前教室 第五小学校 表彰式・句会 コミネス	出句数 5537 来場者数 80名1/19	芭蕉白河の関俳句賞実行委員会	一般の部「自由に四季を詠んだ句」「白河を詠んだ句」、ジュニアの部・海外の部は自由題で募集し1/19に表彰式・当日句会開催。
	3 第45回福島市芸術文化祭主催行事 第37回 福島市民川柳大会	7月15日	誌上開催	出句者数 94名	福島市	県内外から多くの川柳愛好家が参加し、川柳文芸の質の高揚、並びに川柳愛好家同志の親睦を図ることができた。
	4 第45回福島市芸術文化祭主催行事 第52回 福島市民俳句大会	9月1日	キョウワグループ・ テルサホール	出句数 608句	福島市	市内俳句愛好者の交流と成果発表。
	5 第52回 いわき市民俳句大会	11月3日	いわき市文化センター	出品者数 106名 来場者数 50名	いわき市俳句連盟	募集作品より、各賞の発表及び表彰を行った。また、俳人協会平手ふじえ氏の講演で、先人の俳句への思いを学ぶことができた。
舞踊	1 竹内ひとみバレエ団・バレエスクール 第7回 バレエフェスティバル	7月31日	けんしん郡山文化センター	出演者数 46名 来場者数 750名	竹内ひとみ バレエスクール	国内外で活躍中の竹内ひとみバレエスクール卒業生と、世界的バレリーナの中村祥子氏・二山治雄氏をゲストに迎えて公演。
	2 いわき市舞踊連盟 第16回舞踊発表会	10月1日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 150名 来場者数 800名	いわき市舞踊連盟	会場がひとつになり、舞踊に親しみ1日を楽しんでいただけた。また、参加団体においても、日頃の練習の成果発表は喜びとなった。
	3 第45回福島市芸術文化祭主催行事 第45回「舞踊への招待」	11月17日	キョウワグループ・ テルサホール	出演者数 94名 来場者数 404名	福島市	福島市文団連加盟の洋舞団体が練習の成果を発表した。開場前から100名程が並ぶ状況で、多くの観客が鑑賞した。
	4 ダンスムーブメント2024 第34回 レオキャッツダンススタジオ発表会	12月1日	喜多方プラザ 文化センター	出演者数 72名 来場者数 700名	レオキャッツダンス ムーブメントスタジオ	3歳からシニアまで72名の参加、リズムダンス・ジャズダンス・バレエ・モダンダンスなど多彩なジャンルで実施、観客は喜び好評を得た。
	5 公社日本舞踊協会福島県支部 古典舞踊会	11月23日	けんしん郡山文化センター	出演者数 33名 来場者数 680名	日本舞踊協会 福島県支部	日本舞踊協会福島県支部の流派をこえての古典舞踊会。来場者の雰囲気良く、出演者も普段以上の実力で活気のある舞台になった。
生活	1 第62回 諸流いけばな展	9月7日～ 9月8日	会津若松市文化センター	出品者数 53名 来場者数 326名	会津華道教授連合会	龍生派12作品と大作1作品、華道家元池坊21作品、小原流16作品のいけばな作品の展示を行った。
	2 いわき市民文化祭市民茶会	10月6日	いわき市文化センター	出演者数 103名 来場者数 891名	いわき市茶道連合会	日本が誇る茶道を、一般市民に開放し浸透させるために開催。天候にも恵まれ昨年より100名増の入場者があり、若者も多かった。
総合	1 第16回 白河市民芸能大会	7月6日	白河文化交流館コミネス	出演者数 180名 来場者数 200名	白河市文化団体 連合会	市文連に加盟する21団体が、大正琴や唄、舞踊、民謡、フラダンス、太鼓で伝統・民俗芸能を披露。小学生から90代までの団員が参加。
	2 令和6年度 須賀川市文化祭	9月28日～ 12月7日	須賀川市民交流センター 須賀川市文化センター 風流のはじめ館	出演者数 3628名 来場者数 2517名	須賀川市文化祭 実行委員会	社会教育関係団体の代表者が実行委員会を組織し発表部門12団体・展示部門3団体が参加した。
	3 第45回 内郷地区総合文化祭	①9月28日～ 9月29日 ②10月20日	①内郷公民館 ②内郷コミュニティセンター	出演者数 280名 来場者数 600名	内郷地区文化協会	展示の部は参加者の高齢化に伴いパネル組立を業者に依頼して開催。芸能の部は、「こどもじゃんがら」を実施で来場者増になった。
	4 令和6年度伊達町総合文化祭	10月5日～ 11月3日	ふるさと会館・伊達体育館 伊達中央交流館・福祉センター	出品・演者数 1224名 来場者数 1535名	伊達町文化団体連絡協議会	コロナ感染対策として、芸能発表会は椅子を一脚づつ空けて実施。総合展示会は年々参加者が減少し展示作品も少なくなった。
	5 第5回 川俣町芸能祭	10月6日	川俣町中央公民館	出演者数 109名 来場者数 91名	川俣町	加入団体の芸能部門が歌謡曲・大正琴・フラダンス等、日ごろの練習成果26曲を披露した。
	6 令和6年度三春町文化祭	10月12日～ 11月10日	三春交流館「まほら」	出品・演者数 209名 来場者数 5398名	三春町文化祭 実行委員会	町内で生涯学習活動に取り組む個人・団体が活動成果を発表。町民の鑑賞により、生涯学習活動に参加するきっかけを作ることも目標とした。

